

ICTソリューション 異業種事例紹介セミナー

参加費
無料

～異業種から学ぶICTの活用事例～

生成AIなどの新たなデジタル技術を含めたICT活用によるDXに取り組むにあたって、生成AIについて学ぶとともに、異なる事業領域において、いかにデジタル技術を活用しているかを事例により学び、変革への取り組みの参考としていただきたいと思います。

ハイブリッド形式

開催日時

2024年12月16日 14:00～16:30

開催場所

京都リサーチパーク バンケットホールB
(西地区4号館 地下1階)

募集人員

●会場参加 20名 ●オンライン参加 50名程度

DX、ICT利活用に興味のある企業等の方／求職者・転職希望者等の方

プログラム

※セミナー終了後、会場にて
名刺交換会を予定

基調講演 60分 [14:05～15:05]

「生成AIの現在位置と様々なAIの社会実装事例」

同志社大学 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授／人工知能工学研究センター センター長 土屋 誠司 氏

事例紹介 25分×3テーマ [15:05～16:20]

1 「情報化施工による魅力的な建設産業の創造」

株式会社 演算工房 社長室 室長 山田 淳 氏

2 「訪問看護の現場の慢性的な困り事解決が事業創出へ」

株式会社 傍楽 CFO 河合 麻衣 氏

3 「燻煙乾燥装置の遠隔監視による働き方改革と今後の展開」

株式会社 藤田木材 代表取締役 藤田 剛士 氏

アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 (ATVK) にてライブ配信!
こちらでの視聴も可能です。

ATVKホームページ →



登壇者プロフィール

同志社大学 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授
人工知能工学研究センター センター長

土屋 誠司 氏



同志社大学大学院工学研究科知識工学専攻博士前期課程修了。三洋電機株式会社研究開発本部に在籍中に同博士後期課程修了。徳島大学を経て、2009年から同志社大学。2017年から同教授。2018年からは同志社大学人工知能工学研究センター長。博士（工学）。主な研究は、自然言語処理を中心とした常識を持った人と共存できるコンピュータについての研究。情報技術やAIに関する小学生から大人までを対象とした書籍多数。

株式会社 演算工房 社長室 室長

山田 淳 氏



1982年京都生まれ。大阪市立大学経済学部を卒業後、大手SIerに就職し、システムアーキテクト・プロジェクトマネージャ・システム開発など上流から下流までを経験する。株式会社演算工房の担当をしたことをきっかけとして2021年に同社に入社し、経営企画部署に配属。RPAやAIなどのデジタル技術の研究を進めつつ、社内外のDX化について企画・開発・推進する。2024年10月より社長室に配属となり現在に至る。

株式会社 傍楽 CFO

河合 麻衣 氏



1982年愛媛県生まれ。松山大学経営学部卒業後、地元の信金へ入庫しテニスの実業団で全国2連覇を経験。2016年ありきたりな生き方から脱するため関西へ移住。再度金融機関へ入職。約18年間営業職等を経験。2021年合同会社傍楽を設立、訪問看護事業を開始。2022年12月在宅医療情報共有連携システム「ホームメディカルプラス」の開発開始。同時に株式会社ナーストを設立し地域ICT事業を開始。2024年1月「ホームメディカルプラス」公式販売開始。現在に至る。

株式会社 藤田木材 代表取締役

藤田 剛士 氏



1962年1月26日 京都市生まれ
1984年 大阪経済法科大学 経済学部卒業
1984年4月 ㈱三品幸材木店入社
1987年3月 ㈱三品幸材木店退社
1987年4月 藤田木材 勤務
1990年12月 ㈱藤田木材に組織変更
1997年9月 ㈱藤田木材代表取締役に就任
現在、京都市伏見区醍醐に本社、倉庫、伏見区日野に製材工場、宇治市笠取に笠取作業所の三か所で、京都府内産材、市内産材を中心に製材、乾燥（燻煙乾燥、人工乾燥）木材加工まで一貫した製造、販売をしている。



会場アクセス

京都リサーチパーク 西地区4号館 地下1階 バンケットホールB

京都駅から

●JR 嵯峨野線（山陰線）2駅（約5分）

「丹波口駅」下車 徒歩5分

●京都市営バス 73、75号系統（約13分）

「京都リサーチパーク前」下車 徒歩5分

問合せ先

公益財団法人 京都産業21 イノベーション推進室
ATVK・先導プロジェクト推進担当

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134

Tel: 075-315-8677 e-mail: iot@ki21.jp

申込
方法

Webによるお申込み

申込締切

2024年12月12日（木）

<https://www.ki21.jp/entries/view/index.php?id=424122>



京都の未来をつくる「DX人材育成×産業創発」プロジェクト とは

急激な社会変化やデジタル化に対応できるよう、産業政策と労働政策を一体的に推進し、府内企業における新たな価値や新ビジネスの創造、DXを促進することで、さらなる産業活性化、生産性向上につなげ、質の高い雇用を創出します。